

6年生課題 算数 5／7・8

教科書とノートを使ってつぎの学習を進めましょう

【1】

(1) 教科書 P19 の 1 を読みましょう。

今日はこのアルファベットを折った時や、回した時にどんな仲間わけができるかを考えていきます。

(2) P28 のアルファベットを切り取り、折ったり、回転させたりしてみましょう。

(3) P20③を見て、りくさんは次のように仲間わけしました。どのように仲間わけしたか考えましょう。

①は折ると重なる。

②は回転させると元の形と同じになる

③は折っても回しても重ならない。

(4) ためしてみようの F、Z、C を①、②、③に分けてみましょう。

F は③、Z は②、C は①に仲間わけできますね。

(5) ①や②には名前がついています。

P21 を読みましょう。

線対称の意味、対称の軸

点対称の意味、対称の中心 しっかり覚えましょう。

H や O のように線対称、点対称どちらにも当てはまる形もあります。

(6) 計算ドリル P6、P7 をしましょう。できたら答え合わせをしましょう。

【2】

(1) P22 の問題を読みましょう。

今日は線対称な図形の重なり合う点や、辺や角を調べていきます。

(2) ①をします。アイで2つに折った時重なり合う点や辺や、角をノートに書きましょう。

先生のノートと照らし合わせて、答えが合っていましたか。(答えはノート①)

(2) ②をものさしや分度器で測ってみましょう。対応する辺の長さや対応する角の大きさは等しいですね。

(3) ③をみてどのように交わっているか考えましょう。
対称の軸と対応する2つの点を結ぶ直線は、垂直に交わっていますね。

(4) ④を見て長さも比べてみましょう。
長さは等しくなっていますね。

(5) まとめ
P23 ページむらさきの所を読みましょう。

(6) P23 ページ△1.2.3を教科書にしましょう。(答えはノート②)

(7) 計ド P8 ステップ 1①～⑧を計ドにしましょう。答え合わせもしましょう。

【3】

(1) P24 ページを開きましょう。

(2) 2を読みましょう。今日は線対称な図形をかいていきます。
先生のノートを参考にしながら教科書にかいていきましょう。(ノート③)

(3) できたら3も教科書にかいてみましょう。マス目がないときは、対称の軸に正確な対応する点を打てるように、ものさしを使い、垂直で等しい長さを測って点を打ちましょう。
2も3も点を打ってから線をひきましょう。

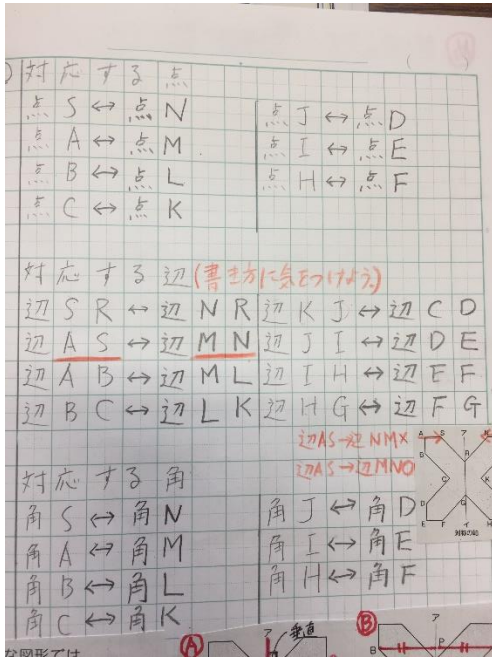
(4) △4と計ド P8⑨、⑩を計ドにしましょう。

☆線対称な図形がかけているかお家の人にも確認してみましょう。

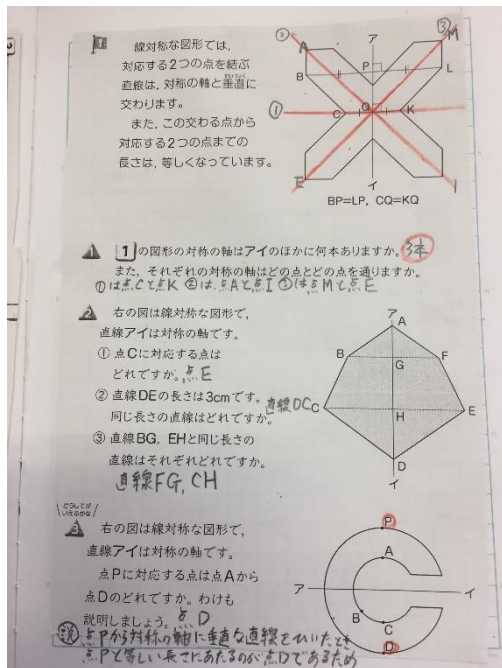
【4】分数の計算について、次の動画を見て、学習しましょう。



ノ - ト ①

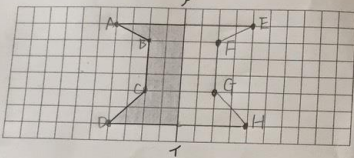


ノート②

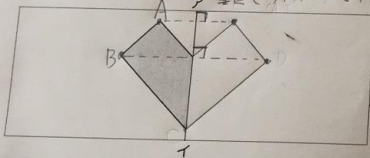


ノート③

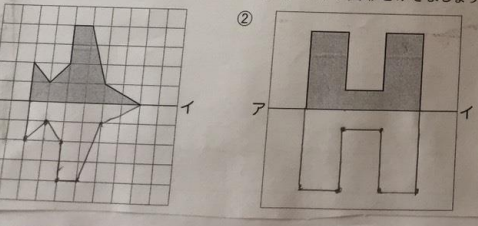
2 方眼紙に、直線アイを対称の軸とする線対称な図形をかいています。
この線対称な図形をしあげましょう。



3 直線アイを対称の軸とする線対称な図形をかいています。
この線対称な図形をしあげましょう。



次の図で、直線アイを対称の軸として、線対称な図形をかきましょう。



ポイント

① マス目がある時は、マス目を数え間違えなく。

② A, B, C, Dに対応する点を先にかいて(E, F, G, Hのこと)、線をひく。

点対称の図形をかき時このやり方になるので②はすごく大切

③ マス目がない時は、線アイに垂直にものさしで長さをはかり、対応する点をかいてから線をひく。

線③と④をやりましょう